

R2 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談事項	こん談会開催時の回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
1	千歳町自治会	安全安心のまちづくり ①自然災害からの安全対策について	<p>北谷川の事業実施については、上下流の整合のとれた計画策定、工事施工が必要であり、京都府と連携した取り組みが必要であります。危険性、緊急性などの優先順位の高い箇所から整備しております。京都府からは、本年度の砂防事業(土砂災害対策)箇所としては、千歳町千歳地内の中谷川において設計、用地買収を実施する予定と聞いているところですが、当該北谷川につきましても出来る限りの早期事業着手に向け、本市としても、京都府へ強く要望してまいりたいと考えています。</p> <p>治山ダム新設については、引き続き京都府に早期着手を強く要望していくとともに、本市においては要望箇所の状況変化等の把握に努めていきたいと考えています。</p>	まちづくり推進部事業担当部長 産業観光部長	④要望	こん談会時の回答のとおりです。
2	千歳町自治会	安全安心のまちづくり ②町内の交通安全対策について	<p>例年、京都府が実施しています「府民協働型インフラ保全事業」で危険箇所の改善要望をいただいているところであり、今年度につきましては、ご要望の市道観音俣下三日市線との交差点に「止まれ」標識の設置・一時停止線の標示及び江島里バス停付近の交通安全啓発看板・横断歩道の設置、また追い越し禁止規制につきましては、現在、京都府におきまして審査がなされているところです。</p> <p>今後も引き続き、危険箇所に係ります安全対策の要望につきましては、当該制度の活用を検討いただきますようお願いいたします。また、事前に安全対策に関するご相談等を本市にいただきましたら、本市としましても現地確認や提案に対するアドバイス等、全面的に協力させていただきます、安全対策が実施いただけるよう取り組んでまいりたいと考えます。</p> <p>追い越し禁止区間の指定や交通安全の看板設置については、今年度の府民協働型インフラ保全事業を提出していただき、本市としても実施されるよう亀岡警察署や道路管理者である京都府等へ強く働きかけてまいりたいと考えております。</p> <p>通行車両に対しては、効果的な対策として、昨年度も亀岡警察署で実施していただいた速度超過の取り締まり等を、亀岡警察署に対して定期的実施していただくよう要請してまいります。</p> <p>今後も、セーフコミュニティ認証都市として、関係機関等との連携の中、運転者に正しい交通ルールやマナーについて啓発活動等を通して周知するとともに、安全・安心なまちづくりに努めてまいります。</p>	まちづくり推進部事業担当部長 総務部長	①:③検討 ②:③検討 ③:①実施 ④:①実施	①文書回答のとおりです。 ②文書回答のとおりです。 ③完了しました。 ④令和2年11月に舗装修繕を実施しました。

R2 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談事項	こん談会開催時の回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
3	千歳町自治会	安心安全のまちづくり ③通学路の安全対策について	府道亀岡園部線につきましては、通学路として利用されているものの、街路灯は教育委員会で設置できるものではないことから、学校や地域等との情報共有をする中で、「亀岡市通学路交通安全対策プログラム」に基づき、関係機関と連携して進めてまいりたいと考えております。	教育部長	③検討	こん談会時の回答のとおりです。
4	千歳町自治会	【質問事項等：①について】 災害時には実際水が出てくる問題がある。ダムや新しい水路ができるまでどうするのか。現地を見ていただいていると思うが、一度該当する区を区長と一緒に現場を見て、区の意向を含めて現場で話をする機会を設けてほしい。	一度調整させていただいて、また現地で課題点等を教えていただけたらと思います。	まちづくり推進部事業担当部長	⑥その他	7月29日に地元関係者と現場立会をお世話いただき、現状について確認させていただいたところですが、具体的な整備手法等については、今後も引き続き協議させていただく必要があると考えます。
5	千歳町自治会	人口減少の進む中、元気のあるまちづくり ①移住者受入支援策の充実	現在、本市では移住促進のために、空き家バンク登録物件を対象にした、空き家改修(上限180万円、移住者対象)及び家財撤去(上限10万円、所有者対象)などの既存(中古)住宅を対象とした補助金のほか、新築物件も対象となる、子育て世帯同居・近居支援事業補助金制度の運用を行っています。 この補助金は、亀岡市へUターンされる子育て世帯を対象に、上限20万円で住宅新築や購入、賃貸、引っ越し費用への支援を行っています。 京都府においては、今年度移住促進条例の見直しに着手されており、来年度から移住促進特別区域も含め制度の変更が行われる可能性がございます。 本市としましては、京都府の今後の動きも注視しながら、様々な制度の検討や現行制度の改善を検討していきたいと考えています。 なお、移住の第一歩として既存住宅への賃貸を望む人も多いことから、空き家バンクへの登録につきましても、引き続きの御協力をお願いします。	市長公室長	③検討	こん談会時の回答のとおりです。

R2 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談事項	こん談会開催時の回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
6	千歳町 自治会	人口減少の進む中、元気のあるまち づくり ②農業施策の充実	<p>「中山間地域等直接支払制度」の対象となるのは、地域振興8法で指定された地域で、さらに傾斜の基準(田1/20以上、畑15度以上)等を満たす農地であり、亀岡市の一部区域が「特定農山村法」に該当しています。</p> <p>また、知事が特に定めた基準を満たす地域である「特認地域」も交付対象となりますが、制度が始まった平成12年からこれまで、亀岡市内での適用はございません。</p> <p>これまでからの地域振興8法に加え、令和元年8月に施行された棚田地域振興法の「指定棚田地域」が対象地域に追加されました。</p> <p>指定棚田地域は、地元の意向や指定基準を勘案して「指定棚田地域の指定申請書」を提出し、国が指定することになります。</p> <p>申請書は旧の市町村(昭和25年)単位で作成するもので、千歳町においては、交付対象である傾斜基準に見合う地域もあることから、申請に向け地域の課題や体制などについて整理させていただきたいと思っています。</p>	産業観光部 長	②実施予定	<p>9月15日に自治会3役、農家組合長、区長を対象に棚田地域振興法について説明会を実施しました。</p> <p>その後、地元の方々に協力をいただき、また、京都府とも協議を重ね、12月24日に指定棚田地域の指定申請提案書を提出しました。</p> <p>現在は、京都府より国に提出され、国で協議がされている段階です。予定では令和3年4月頃に府を通じて認定がされ、令和3年度より指定棚田地域に千歳町が含まれます。そして、中山間地域等直接支払交付金の対象となります。</p>